

14171 インターンシップ I Internship I 14171 インターンシップ		2年次～ 集中 2単位	
担当者	森 謙二／岩間 信之	履修可能学科	C
		関連資格	
サブタイトル	職業体験—自分にあった仕事とは！		
授業内容 ねらい	インターンシップの体験を企業も重要視し、就職の時にはこの体験の有無を聞かれることが多くなりました。学生にとってもその企業や職種が自分にあったものかどうか、それを確かめる貴重な機会になっています。文化交流学科が独自に行っているインターンシップ（茨城放送、茨城新聞社、JTB、ホテル日航日立など）やキャリア支援センターで行っているインターンシップの単位を認めていきたいと考えています。		
授業計画	（１）４月の履修ガイダンスで一般的な説明をします。 （２）インターンシップ希望者を募集する場合に、事前に希望者を対象とした説明会を開きたいと思えます。昨年は、茨城放送は９月、茨城新聞社は９月、ホテル日航日立は１０月にインターンシップが行われました。説明会はその１ヶ月から２ヶ月前に行われます。インターンシップを希望する学生が多い場合、レポートなどにより選抜を行います。 （３）インターンシップの履修登録は、実習が終了した		
教科書 参考書	後、翌年度４月の履修登録時に行うことになるので注意して下さい。 （４）インターンシップの開始時には「その企業のインターンシップを希望する理由（あるいは動機）」について、インターンシップの終了後には「インターンシップでどのようなことを体験し、どのようなことを考えたか」についてのレポートを作成してもらいます。 （５）インターンシップの実習期間は２週間（１０日×８時間＝８０時間）を標準とします。		
評価方法	実習での勤務態度と評価とレポート		
事前準備学習 履修条件等			